

身体障害者診断書・意見書(じん臓機能障害用)

総括表

氏名	生年月日	年	月	日生()歳	男・女
住所 島根県					
1 障害名 じん臓機能障害					
2 原因となった 疾病・外傷名		(「慢性糸球体腎炎」等のように種類の明らかなものは具体的に記載)		労災 その他の事故 自然災害・疾病・先天性 その他()	
3 疾病・外傷発生年月日 年 月 日 場所					
4 参考となる経過・現症(画像診断及び検査所見を含む)					
障害固定または障害確定(推定) 年 月 日					
5 総合所見 (障害認定に必要な事項、特にじん臓機能、臨床症状、日常生活の制限の状態について明記)					
[将来再認定 要(軽度化・重度化)・不要] [再認定の時期 年 月]					
6 その他参考となる合併症状					
糖尿病の有無 有 ・ 無					
上記のとおり診断する。併せて以下の意見を付す。					
年 月 日					
病院または診療所の名称		電話 ()			
所在地		指定医師氏名(自署)			
診療担当科名		科			
身体障害者福祉法第15条第3項の意見(障害程度等級についても参考意見を記入)					
障害の程度は、身体障害者福祉法別表に掲げる障害に		該当等級にした根拠			
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 該当する (級相当) ▪ 該当しない 					
注意 ① 障害区分や等級決定のため、心と体の相談センターから改めて問い合わせる場合があります。 ② 身体障害者福祉法第15条第3項の意見の欄は、指定医師必携の「身体障害者障害程度等級表」に基づき記入すること。					

じん臓の機能障害の状況及び所見

(該当するものを○でかこむこと)

1 じん機能

- ア 内因性クレアチンクリアランス値 (ml/分) 測定不能
- イ 血清クレアチニン濃度 (mg/dl)
- ウ 血清尿素窒素濃度 (mg/dl)
- エ 24時間尿量 (ml/日)
- オ 尿 所 見 ())

2 その他参考となる検査所見

(胸部エックス線写真、眼底所見、心電図等)

3 臨床症状 (該当する項目が有の場合は、それを裏づける所見を右の〔 〕内に記入すること。)

- ア じん不全に基づく末梢神経症 (有・無) [)]
- イ じん不全に基づく消化器症状 (有・無) [食思不振、悪心、嘔吐、下痢]
- ウ 水分電解質異常 (有・無) {) }
- | | | | |
|--|--------|---|-------|
| Na | mEq/l、 | K | mEq/l |
| Ca | mEq/l、 | P | mg/dl |
| 浮腫、乏尿、多尿、脱水、肺うつ血、 | | | |
| その他 ()) | | | |
- エ じん不全に基づく精神異常 (有・無) [)]
- オ エックス線写真所見上における骨異栄養症 (有・無) [高度、中等度、軽度]
- カ じん性貧血 (有・無) Hb g/dl、 Ht %
赤血球数 ×10⁴/mm³
- キ 代謝性アシドーシス (有・無) [HCO₃ mEq/l]
- ク 重篤な高血圧症 (有・無) 最大血圧/最小血圧
/ mmHg
- ケ じん不全に直接関連するその他の症状 (有・無) [)]

4 現在までの治療内容

[慢性透析療法の実施の有無 (回数 /週、 期間) 等]

5 日常生活の制限による分類

- ア 家庭内での普通の日常生活活動又は社会での極めて温和な日常生活活動については支障がなく、それ以上の活動でも著しく制限されることがないもの。
- イ 家庭内での普通の日常生活活動又は社会での極めて温和な日常生活活動には支障がないが、それ以上の活動は著しく制限されるもの。
- ウ 家庭内での極めて温和な日常生活活動には支障がないがそれ以上の活動は著しく制限されるもの。
- エ 自己の身の辺の日常生活活動を著しく制限されるもの。